



『和の暮らしが楽しい! おうち歳時記』
中西 利恵 監修
成美堂出版 刊

『二十四節気の暮らしを味わう日本の伝統野菜』
木村 正典 著
G.B. 刊

『七十二候のゆるり歳時記手帖』
森乃 おと 著
雷鳥社 刊

『知ろう!遊ぼう!すてきな日本の伝統 3巻』
株式会社教育画劇 編
教育画劇 刊

『話してみたい!伝えてみたい!ニッポンのこころ 2』
荒俣 宏 監修
教育画劇 刊

節分、立春、小正月... 聞いたことは何となくあるけれど、何をやる日なのか、なぜその日に決まっているのか知っていますか? イラストを交えて、分かりやすく行事を紹介してくれる歳時記。

日本各地で古くから育まれてきた伝統野菜を季節ごとに紹介。それぞれの旬の時期や由来を知って、昔ながらの文化を「食」から取り入れてみませんか。

1年を約5日ごとに七十二等分した暦である「七十二候」。それぞれの候に関する、言葉・植物・食などを美しいイラストとともに紹介。

昔から受け継がれてきた日本の行事や芸能などの意味や楽しみ方を、写真やイラストを交えて易しく解説する一冊。

海外の人と接する機会が増えた今だからこそ、話したくなる日本の伝統文化。世界の文化と比較することで、日本の良さが分かる。

図書館だより ☎22-0002

Vol.208 「和のくらし」

今年もあと少し、年末に向けて大掃除をする人もいないでしょうか。本来、大掃除は、江戸時代に年神様を迎えるための準備「正月始め」として、12月13日ごろから行うようになったそうです。

このように、日本にある行事や文化には昔から伝わってきたものが多く、一つ一つに由来があります。今回は日本の行事や由来について書かれた本を集めてみました。日本の文化の良さを再発見してみませんか?

おはなし会(絵本などの読み聞かせ)
毎週水曜日 10時30分~11時(対象:0歳~2歳)
毎週土曜日 10時30分~11時(対象:幼児~小学生)

図書館の最新情報を発信しています

大崎市図書館
X (旧Twitter)



12月の移動図書館「きりり号」

古川地域	6日(水)・20日(水)	9:45~10:30 清滝地区公民館
松山地域	1日(金)・15日(金)	9:50~10:35 松山駅前区集会所 11:10~11:55 下伊場野水辺の楽校駐車場
	8日(金)・22日(金)	9:50~10:35 松山公民館
三本木地域	1日(金)・15日(金)	13:40~14:25 三本木総合支所駐車場
		14:50~15:40 南谷地集会所
鹿島台地域	8日(金)・22日(金)	11:05~12:05 鹿島台総合支所駐車場
		13:25~14:25 鹿島台公民館
		14:55~15:25 旧鹿島台第二小学校
岩出山地域	6日(水)・20日(水)	11:00~11:45 真山地区公民館
		13:40~14:25 有備館の森公園駐車場
		14:50~15:35 ウジエスーパー岩出山店
鳴子温泉地域	13日(水)・27日(水)	13:30~14:15 あ・ら・伊達な道の駅
		14:45~15:30 スーパーセンタートラスト岩出山店
田尻地域	5日(水)・19日(水)	10:10~10:55 鳴子総合支所駐車場
		11:20~12:05 川渡地区公民館
		10:40~11:25 鬼首地区公民館
		13:05~13:50 中山コミュニティセンター
田尻地域	5日(水)・19日(水)	14:15~15:00 湯めぐり駐車場
		10:35~11:35 大貫地区公民館
		13:05~14:00 沼部公民館
田尻地域	5日(水)・19日(水)	14:25~15:20 ウジエスーパー田尻店

※悪天候などの事情で、運行を中止・変更する場合があります。



▲大崎地域の製品・技術が集結しました

「人と仕事がつながる」をテーマに、大崎地域の企業など47団体が一堂に集結しました。会場では、過去10回の産業フェアの歩みやMSOの支援により開発された製品や技術など、MSOの14年間の活動の集大成としての特別展示も行われました。また、近隣の高校生も多く訪れ、大崎地域のものづくりに関心を寄せていました。



▲出展ブースで熱心に説明を聞かせる来場者

おおさき産業フェア2023が開催されました

10月20日・21日、鹿島台瑞華・翠交流施設(鎌田記念ホール)で、「おおさき産業フェア2023」が開催されました。おおさき産業フェアは、大崎地域の優れた製品・技術を広く発信する場であるとともに、これからの未来を担う若者が地域の産業を実感できるキャリア教育としての場や、雇用環境の創造の場としての役割を果たしています。未来産業創造おおさき(MSO)を中心とした実行委員会が主催し、今年も4年ぶり11回目の開催となりました。

まちの話題や出来事、ニュースをお届けします!

CITY TOPICS



▲左から早坂色麻町長、石山加美町長、伊藤市長、遠藤涌谷町長、相澤美里町長

大崎地域(1市4町)全体で目指す姿

- ▶ 役割・機能の最適化と連携の強化
- ▶ 医師・看護師などの確保と働き方改革への対応
- ▶ 新興感染症の感染拡大時に備えた機能・設備の充実

10月28日、大崎市と色麻町、加美町、涌谷町、美里町の1市4町で「大崎地域の医療提供体制の確保に係る連携協約」を締結しました。1市4町では、連携する政策分野について地域資源を有効活用し、それぞれの役割を分担して連携を図ることなどを目的とした「定住自立圏の形成に関する協定」を令和4年1月に締結しています。今回の連携協約は、定住自

立圏形成協定に定めるもののほか、大崎地域における持続可能な医療提供体制の実現に向けて、自治体間の役割分担を明確にし、各取り組みの実効性を確保するための一助とするものです。今後は、公立病院経営強化プランの策定や地域医療連携拠点施設の整備を行い、市民の皆さんが安心して生活できる医療提供体制の確保により一層努めていきます。

大崎地域の医療提供体制の確保に係る連携協約を締結しました